

みずほCustomer Desk Report 2021/03/22 号(As of 2021/03/19)

市場營業部 為替營業第二子一ム

【昨日の市況概要】

【昨日の市況概要】				公示仲値	109.10
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	108.94	1.1917	129.88	1.3918	0.7753
SYD-NY High	109.14	1.1936	129.97	1.3956	0.7772
SYD-NY Low	108.61	1.1874	129.33	1.3830	0.7718
NY 5:00 PM	108.88	1.1906	129.64	1.3859	0.7745

NY DOW	32,627.97	▲ 234.33	日本2年債	-0.1400	1.00bp
NASDAQ	13,215.24	99.07	日本10年債	0.1100	1.00bp
S&P	3,913.10	▲ 2.36	米国2年債	0.1522	▲0.29bp
日経平均	29,792.05	▲ 424.70	米国5年債	0.8863	2.67bp
TOPIX	2,012.21	3.70	米国10年債	1.7290	2.35bp
シゴ日経先物	29,375.00	▲ 385.00	独10年債	-0.2950	▲2.90bp
ロンドンFT	6,708.71	▲ 70.97	英10年債	0.8415	▲3.10bp
DAX	14,621.00	▲ 154.52	豪10年債	1.8260	▲0.20bp
ハンセン指数	28,990.94	▲ 414.78	USDJPY 1M Vol	5.90	▲0.15%
上海総合	3,404.66	▲ 58.40	USDJPY 3M Vol	6.28	▲0.07%
NY金	1,741.70	9.20	USDJPY 6M Vol	6.50	▲0.03%
WTI	61.44	1.38	USDJPY 1M 25RR	-0.10	Yen Call Over
CRB指数	188.788	1.65	EURJPY 3M Vol	6.63	0.03%
ドルインデックス	91.92	0.06	EURJPY 6M Vol	7.00	0.03%

東京	東京時間のドル円は108.94レベルでオープン。午後の日銀金融政策決定会合にて、長期金利の変動幅拡大やETF買い入れ方針が変更されると、ドル円は109.14まで上昇した後、108.90付近まで反落。その後も円買い地合いが継続し、108.79まで下落し、108.82レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は108.82レベルでオープンし、米長期金利の低下を受けてドル安が進み、一時108.61まで売られた。その後、反発し、108.82レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	日銀金融政策決定会合を受けてドル円は海外市場で109.14まで上昇する局面もあったが、その後は米金利が下落する動きを受けたドル売りに108.61まで下落し、108.82レベルでNYオープン。本日は米経済指標の発表が予定されていない中、狭いレンジでの推移が続くがFedが補完的レバレッジ比率の緩和延長をしないことを発表し、米金利が上昇する動きを受けたドル買いに109.00まで戻す。しかし先日のFOMCで翌日物リバースレポ(RRP)ファジリティのカウンターパーティ上限が昨日から一日300億ドルから800億ドルに変更されており、これはファジリティの上限撤廃に近いものとされ、SLRが延長されなくても影響は限定的とみられていたことから108.86まで反落する。その後は米金利が更に上昇する展開に109.05まで戻すものの、上値は重く108.78まで反落する。午後は週末を控え狭いレンジでの推移が続く108.88レベルでクローズした。来週はハウエル議長が公の場で3回発言する機会があり、FOMCが終了したばかりでビューは変わらないと予想されるが、発言内容は注目される。一方、ユーロドルはドル売りに海外市場で1.1936まで上昇し、1.1900レベルでNYオープン。朝方は前述のSLRが延長されないことが明らかになり、米金利が一旦上昇する動きに1.1874まで下落する。その後は米金利が一旦落ちて動きに1.1912まで戻す。午後は週末を控え閑散な推移が続く、1.1906レベルでクローズした。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前経路なしに変更される可能性があります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなされるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権内容はほぼ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することは禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 逸見・小野崎 TEL:03-3242-7070 FAX:03-3211-5825 LDN 00531-444-179 NY 00531-113-682

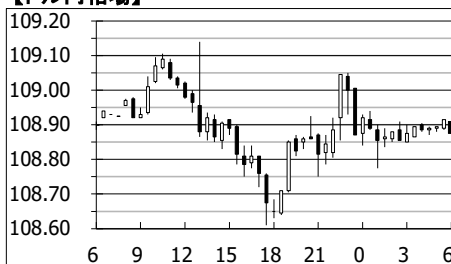
【昨日の指標等】

Date	Time		Event		結果	予想
3月19日	08:30	日	全国CPI/コアCPI/コアコアCPI	2月	-0.4%/-0.4%/0.2%	-0.4%/-0.4%/0.2%
	09:30	豪	小売売上高(前月比)・速報	2月	-1.1%	0.6%
	-	日	日銀金融政策決定会合 当座預金政策金利	-	-0.10%	-0.10%

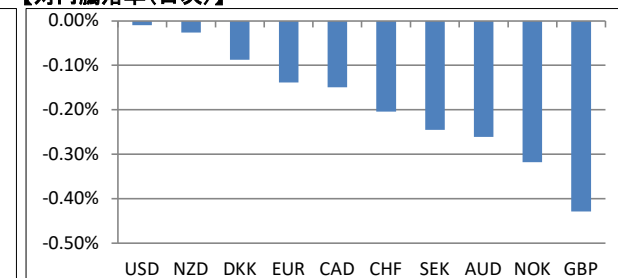
【本日の予定】

Date	Time		Event		予想	前回
3月22日	10:35	米	バーキン・リッチモンド連銀総裁 講演	-	-	-
	14:00	日	景気一致指数・確報	1月	-	91.7
	21:00	欧	ノット・オランダ中銀総裁 講演	-	-	-
	21:30	米	シカゴ連銀全米活動指数	2月	0.71	0.66
	22:00	米	パウエルFRB議長 講演	-	-	-
	22:00	欧	バイトマン・ドイツ中銀総裁 講演	-	-	-
	23:00	米	中古住宅販売件数	2月	6.50m	6.69m
	23:30	米	バーキン・リッチモンド連銀総裁 講演	-	-	-
3月23日	02:00	米	デーリー・サンフランシスコ連銀総裁 講演	-	-	-
	02:30	米	クオールズFRB副議長 講演	-	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	108.50-109.50	1.1850-1.1950	128.90-130.00

【マーケット・インプレッション】

先週金曜日は日銀が金融政策決定会合にて長期金利の変動幅拡大、ならびにETF買入方針を変更。発表直後に109.14まで上昇したが、程なく米金利が低下する動きに108円台半ばまで反落。米時間にFRBが昨年、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い大手行を対象に導入した緩和措置(SLR)を延長せず、3月末で終了すると発表。その後は米金利が上昇する動きに、ドル円は再度109円台を付けるも、上値は重く108円台後半で超週した。

コロナウイルスに関してワクチン接種の拡大に伴う楽観的な見通しが広がっている状況。そして、今後トレンドが転換する材料も特定しない認識。ドル円は109円台前半で上値の重さが意識されているが、前述の状況を考えて、下値を固めているタイミングという認識を持っている。

■今週のドル/円 見通し

田中	竹内	筒井	加藤	牛島	山岸	田坂	尾身	上野	山口	甲斐		
ベア	ベア	ブル	ブル	ブル	ベア	ベア	ブル	ベア	ブル	ベア		
小野崎	玉井	原田	上遠野	小林	鈴木	大谷	大庭	逸見	木村		ブル	ベア
ブル	ベア	ベア	ベア	ベア	ベア	ブル	ブル	ベア	ブル		9	12